

市川学園主催 イートン研修

1. 活動時期 2025年7月22日～8月6日

高校1年 林 拓斗

2. 利用したエージェント名 市川学園・イートンカレッジ日本事務所

3. 活動の概要

イギリスのイートン校で15日間、授業や小旅行を行いながら生活するというものです。授業は難しくない英語を使いながらも、自分の考えを積極的に発言するものであり、小旅行では、ウィンザーやロンドンなどの都市を回りながら、イギリスの文化や歴史、芸術に触れました。そのほかにも、伝統スポーツ体験やスコーン作り、水上アクティビティなど様々な活動を行いました。

4. 感想

イギリスでの研修を通じて、ヨーロッパの人たちの助け合いの精神にはとても驚きました。研修中の小旅行では博物館や美術館に行く機会がとても多く、それら全ての場所で募金の箱や張り紙があり、多くの人が募金をしていました。この要因は歴史や宗教的な背景であると思いますが、その精神が全ての人に行き届いているのはとても良い文化だと感じました。

また、研修中の自分の英語の話し方も大きく変わったと思います。初めの頃は、自分の英語が伝わっているのか不安だったので、自分の言っている英語に自信が持てず、話しかけられても咄嗟に答えることができませんでした。しかし、現地の先生はこちらの言いたいことをしっかりと汲み取ってくれるし、ジェスチャーやイントネーションの使い方で多少無理な英文でも通じるものになると気付いてからは、発言が楽になりましたし、現地の先生たちと会話することもとても楽しくなったと思います。

5. 今後参加する生徒に向けたアドバイス

イートン研修と他の海外研修の違いは、『文化』を学びに行くということだと思います。他の海外研修は研究やプレゼンテーションなどかなり学術的な面が強いですが、この研修では、小旅行や授業でイギリスという国について学ぶ機会が非常に多いので、自分自身そうでしたが海外に行ったことがない人にとっては、とても刺激的で新しい考え方やこれまでにない常識を学べるものになると思います。

そして、もし行く人がいるなら、ふと見上げた空でさえ日本と違うと感じるくらいイギリスという国を見たり、聞いたり、体験したり、五感で楽しんで欲しいです。

